

「異人論を再考する」

日時：2022年6月9日（木）

13:15～14:45

場所：101号館EAAセミナー室

Zoom

[https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/83162663300?](https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/83162663300?pwd=VTVkU2JuNklvaFNtZGptY3k3QXdOdz09)
pwd=VTVkU2JuNklvaFNtZGptY3k3QXdOdz09



言語：日本語

概要

外部から訪れる他者、すなわち「異人」に対する蔑視や畏怖、あるいは歓待や排除などの観念や行動をめぐって、「異人論」と称される研究領域がある。「異人論」は、民俗学や人類学を中心に、かつて多くの分野の研究者の関心を集めた。報告者は、学生時代に「異人論」と出会い、それとの格闘を通じて、やがて、まちづくりの実践的研究に足を踏み入れることになった。この報告では、「異人論」に潜在する豊かな可能性について、特に、まちづくりの実践的研究への示唆について考えてみたい。

報告者

山 泰幸（関西学院大学）

コメンテーター

高原 智史（総合文化研究科博士課程）

司会

張 政遠（総合文化研究科）